

TOKYO COLLEGE

共に考える。未来のかたち Shaping a Shared Future Together

プログラム
Program

1 「新常態」における大学の可能性と責務

コーディネーター： 福田裕穂 (理事・副学長)
話題提供者： 井上純一郎 (特命教授 (医科学研究所))
栗田佳代子 (教育学研究科教授、大学給教育研究センター副センター長)
コメンテーター： 青野由利 (毎日新聞論説室専門編集委員)

3月24日(水) 9:00 ~ 10:30
<https://youtu.be/SrrXCuAl5gM>

2 非常事態にも強い医療体制と社会

コーディネーター： 南学正臣 (医学系研究科副研究科長・教授)
話題提供者： 西田修 (日本集中治療医学会理事長、藤田医科大学教授)
玄田有史 (社会科学研究所教授、次期所長)
コメンテーター： 杵木優子 (国立国際医療研究センター感染管理認定看護師)

3月31日(水) 10:00 ~ 11:30
<https://youtu.be/HADSoghDJ1A>

3 脆さ・弱さと共にある連帯の社会システムへ

コーディネーター： 福永真弓 (新領域創成科学研究科准教授)
話題提供者： 堀江宗正 (人文社会系研究科教授)
今井紀明 (NPO 法人 D×P 理事長)
熊谷晋一郎 (先端科学研究センター准教授)

4月6日(火) 15:00 ~ 16:30
https://youtu.be/pi-cwH_nVyA

4 気候変動とパンデミック

コーディネーター： 小熊久美子 (工学系研究科准教授)
話題提供者： 亀山康子 (国立環境研究所社会環境システム研究センター長)
芳村圭 (生産技術研究所教授)
コメンテーター： 前田瑤介 (WOTA 代表取締役)

4月9日(金) 10:00 ~ 11:30
<https://youtu.be/0jBKV-ifiCl>

5 コロナ後の経済と生活

コーディネーター： 星 岳雄 (経済学研究科教授、東京カレッジ特任教授)
話題提供者： 北尾早霧 (経済学研究科教授)
仲田泰佑 (経済学研究科准教授)
コメンテーター： 富山和彦 (日本共創プラットフォーム (JPiX) 代表取締役社長)

4月14日(水) 9:00 ~ 11:00
<https://youtu.be/rGKMK7iHWO4>

6 文化活動の持続可能性を模索する

コーディネーター： 小林真理 (人文社会系研究科教授)
話題提供者： 平井俊邦 (公益財団法人日本フィルハーモニー交響楽団理事長)
榎本剛 (文化庁審議官)
コメンテーター： 大木義徳 (株式会社三井物産戦略研究所主任調査官)

4月15日(木) 15:30 ~ 17:00
<https://youtu.be/YrTlth0Qlo4>

Σ 総括シンポジウム

コーディネーター： 藤垣裕子 (総合文化研究科教授、次期理事・副学長)
出席者： 6つのシンポジウムのコーディネーター
コメンテーター： 藤井輝夫 (理事・副学長 (次期総長))

4月23日(金) 16:00 ~ 18:00
<https://youtu.be/oEfCFUXXZ3A>

登壇者の所属・身分は2021年3月1日時点のものになります。

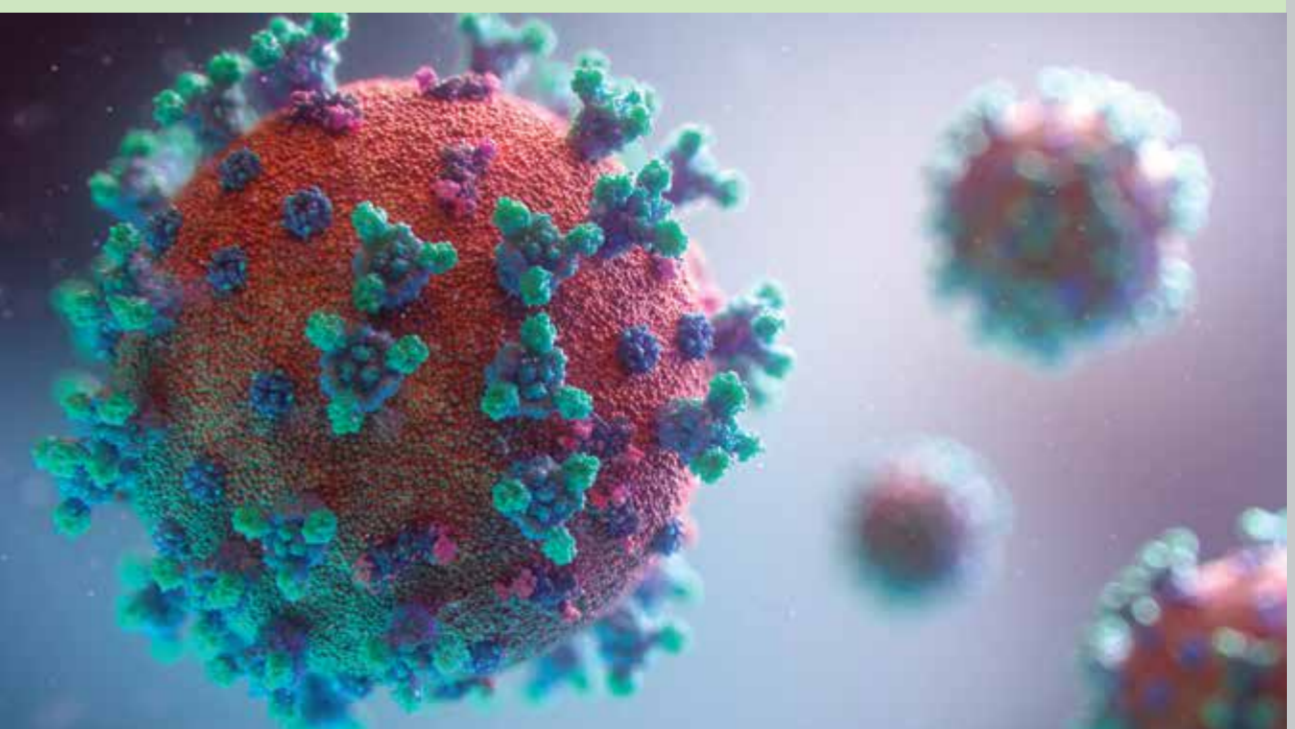
連続
シンポジウム
Symposium

コロナ危機後の社会 —長期的な視点から見た 「新常態」とは？

Lifestyles and society after COVID-19:
A long-term perspective

▶
Youtube
配信

新型コロナウイルスによる感染症 COVID-19 が初めて報告されてから既に1年以上が経過した。COVID-19には依然として未知の部分が多く、ワクチン接種がやっと始まったとはいえ特效薬はまだ開発されていない。パンデミックの勢いはとどまるところを知らず、人々の不安や社会の混乱が続いている。その一方で、COVID-19に対する組織や個人の多様な考え方や行動、感染拡大が炙り出した現代社会の脆弱性については、この間に一定の知見が積み重ねられてきた。この一連のオンライン・シンポジウムでは、コロナ危機から得られた教訓は何か、それをコロナ危機後の社会の構築にどう反映させるのかについて多面的に考える。



言語
Language

日本語
Japanese language only

お問合せ
Contact

tokyo.college.event@tc.u-tokyo.ac.jp



facebook



twitter



Mail Magazine

